

やまんなか便り

発行元：南山城村役場 産業観光課

発行日：令和5年9月1日



開館：水・金・土
10時～16時



みんなで踊りましょう！

村で踊ろう会

9/17の納涼祭(本郷)の出演に向けて、南山城村音頭の練習をします♪お祭り当日は他の盆踊りもあるそうです！ぜひ一緒に踊りましょう(^)/ご参加お待ちしております！

【日時】R5年9月8日(金)

【時間】18時30分～

【参加】無料(出入り自由)

やまんなか ランチ会



↑前回のメニュー

最近のメニューは季節の野菜を使ったおばんざい5～6品、ごはん、お汁、デザートをご用意しています！できるだけ、珍しく、おうちでは作らないようなレシピを探して

います。オススメのレシピがあれば、教えてください◎

ランチ会はどなたでもご参加していただけます！

初めての方も大歓迎！

お待ちしております～す(≧▽≦)

【日時】R5年9月13日(水)

【時間】12時30分～

【参加】600円程度 ※未就学児以下無料

【申込】要予約。お電話またはメールでスタッフまで

※万が一、参加希望が多い場合は、人数を制限する場合があります。

空き家バンク
アドバイザーの

空き家
無料相談会
同時開催！



移住交流スペース「やまんなか」(田山の郵便局のお隣り)

田山上フケ 10-4 ☎ 0743-94-0666

✉ murapura163@gmail.com

手づくりを楽しみたい

ちくちく手しごとの会

やりたい手仕事を持参して、お喋りしながら、それぞれの作業をしています♪

今回は羊毛フェルトを始めたい方を募集！一緒にやってみませんか？(ご希望の方は要予約)。見学だけでも大丈夫です！

【日時】R5年9月22日(金)

【時間】13時30分～

【参加】無料(出入り自由)

※羊毛フェルトの材料費220円



ワイワイ情報交換



種の会



今回は「ブック&シネマカフェ」。種や野菜、農的な暮らしに関わるオススメの本や映画を教えてください。実物を持参しなくてもOK！紹介したい作品が見つからない場合は聞き手参加も大歓迎★ぜひ秋冬野菜の種や苗の交換もしましょう♪

【日時】R5年9月13日(水)

【時間】13時30分～15時

【参加】無料(出入り自由)



鼻笛・オカリナなど

みんなで笛を吹こう！

秋のイベント出演に向けて、曲決めや練習をする予定です！笛や楽器を楽しみたい方、歌い手としてのご参加、練習日だけの参加も大歓迎！見学だけでもOKです♪お気軽にお立ち寄りください(^)/

【日時】R5年9月27日(水)

【時間】12時～15時

【参加】無料(出入り自由)



昨年に引き続き、日本福祉大学で教壇に立たせていただきました

移住交流推進員

野崎弘之

年に一度だけ、大学の教壇に立たせていただく機会があります。「えっ？大学の先生もやってるんですか？」と尋ねられる事があるのですが、そうではなくて「教授の横で1時間ほど経験談をお話させていただく」というのが正しい言い方なのかなと思います(笑)。毎年オファーをくださる田中教授は、以前は大阪国際大学の地域協働センター長をされており、よく大学生を高尾地区のフィールドワークに連れて来ていただきました。当時から大学生たちと交流させていただき、大阪国際大学のキャンパスでも何度か教壇に立たせていただいた事があるのです。今は日本福祉大学社会福祉学部の教授をされており、当時と変わらず友好関係を続けてくださっています。田中教授のお話を伺うと、「南山城村の移住促進・空き家対策の取り組みが『関係人口』を活用している事例がユニークである」との事で、毎年その事例紹介をさせていただいている



のです。ここで少々気にかかるのは「この事例紹介が学生たちの学びになるのか？」という心配事・・・(-_-;) 最初は自分自身でも気にかけていたのですが、田中教授から毎年オファーが来るたびに、何かしら学生の学びに役立っているのだろうと自分自身に言い聞かせて教壇に立っています。

さて講義の当日、約30名の学生の前で田中教授が僕の紹介をしてくださり、まことに恐れ多い気持ちになりながらも南山城村の現状・空き家バンクの物件・移住者たちの紹介・移住交流スペースやまんなかの取り組みなど、自分自身が南山城村の魅力だと思える事象をじっくりと伝えていきました。

学生たちはとても真面目で、ほとんどの学生たちが挙手をしてくれたり大きく頷いてくれたりと、福祉系の大学生だからでしょうか、ちゃんと聞いてくれているんですね。後日、学生たちからの「振り返りシート」を田中教授から送っていただき拝見させていただいたのですが、ホントによく聞いてくれてたんだなあと思うような意見・感想が多く、田中教授からも「実りの多い授業になりました」とのコメントをいただけて、僕自身も胸を撫で下ろす気持ちになりました(笑)。

最近はなかなか「人前で喋る」という事が少なくなって、自分にとっても貴重な体験になっています。また、発表の際に使用する資料は、当然ながら毎年「更新・修正」をしているのですが、その資料作成をするという行為自体が自分自身の活動の振り返りになる事が多く、今後の活動の指標が生まれる場合があるので、本当に良い機会をいただいているなあと思います。田中教授と学生たちに、感謝しなければなりませんね。今後も変わらずお呼びがかかるように、自分自身をさらにアップデートしていく必要性を感じた体験となりました。

